

第63回 南国市美術展覧会

【一般の部】【幼児・児童・生徒の部】同時開催

■日時／12月3日(日)～10日(日) 9:00～17:00
(3日は10:00開場、10日は16:00閉場)

■場所／スポーツセンター

■開会式・表彰式(一般の部のみ)

12月3日(日)10:30～
特選・褒状・奨励賞の表彰を行います。

■問い合わせ

【一般の部】

生涯学習課 ☎088-878-6070

【幼児・児童・生徒の部】

学校教育課 ☎088-880-6568



地域の農地を次世代に引き継ぎましょう

～「地域計画」の策定に向けて～



「人・農地プラン」から「地域計画」へ

農業経営基盤強化促進法が改正され、令和5年4月から従来の「人・農地プラン」が「地域計画」として法律に基づく取り組みになりました。

農業従事者の減少や高齢化により、利用されない農地が増えることが懸念されています。「地域計画」はこれまで地域の皆さんが守り続けてきた農地が今後も利用されるよう、また次世代に着実に引き継いでいくための計画です。

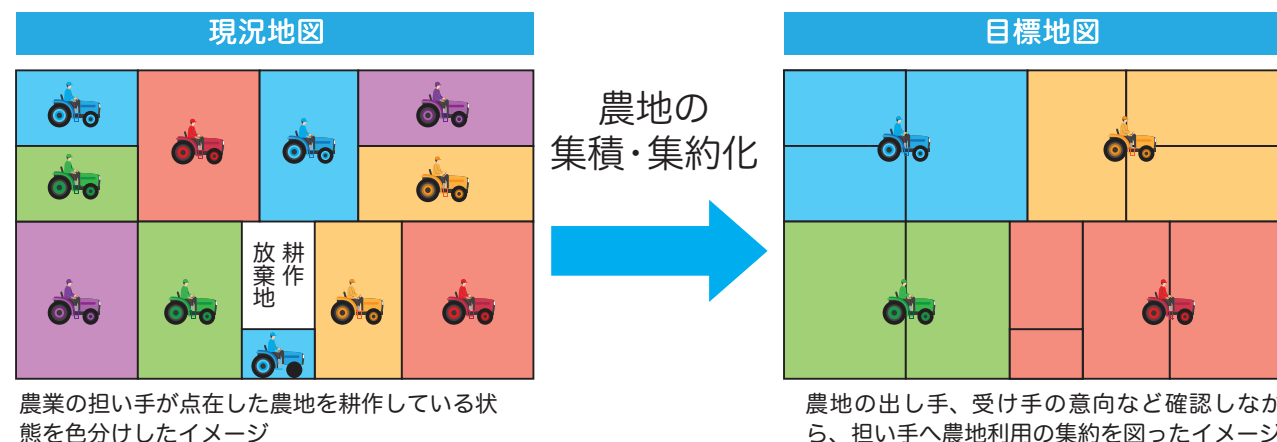
地域の農業の将来について、農業者の方、地域にお住まいの方、関係機関の方での話し合いを通じて、一緒に考えていきましょう。



「目標地図」を作成します

目標地図とは、地域計画の策定にあたりおおむね10年後を見据えて、「地域の環境や暮らしをどう守っていくか」「誰が、どの農地を耕作するか」を地域のみなさんと話し合いながら、1筆ごとに色分けして明確化したものです。現在の耕作者が耕作をやめる時や、できなくなった時に農地の新たな引き受け先を探しやすくするために作成します。

※目標地図は、農地ごとに将来の受け手をイメージとして作成するものであり、これにより農地の権利が決まるものではありません。



地域の皆さんのご協力をお願いします

地域計画の策定には、農地に関わる方だけでなく、地域の皆さん全員の協力が不可欠です。

地域での話し合い(座談会)への出席などのご協力をお願いします。

■今後の予定 令和6年1月以降 座談会の実施・とりまとめ
令和7年3月 目標地図の素案作成
地域計画の策定・公表



■問い合わせ／地域計画について 農林水産課 ☎088-880-6559
目標地図について 農業委員会 ☎088-880-6573

シリーズ国営ほ場整備 ③7



下島工区でのICT施工について

現在行っている下島工区のほ場整備工事では、ICT(情報や通信技術に関する総称)施工を導入しています。実際に工事の様子を取材してきましたので、ご紹介します。

バックホウとブルドーザーには、人工衛星を用いた位置計測装置を搭載しています。これにより、工事箇所の設計データと地盤との差を音声やモニターにて操縦者に知らせる機能と自動制御する機能が備わっています。

位置情報を活用し、畔の形成やほ場の高さを自動で整備し、手動による操作を必要最小限に抑えることが可能となり、作業の効率化・正確性の向上が見込まれています。

今後、農作業にもICT技術を活用することで、トラクターの自動走行・ドローンによる自動農薬散布など負担軽減効果が期待されています。

※バックホウ後部、ブルドーザーの前方にあるアンテナにより人工衛星からの位置情報を取得しています。



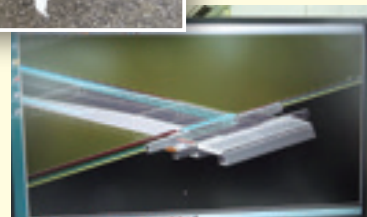
バックホウ



ブルドーザー



ドローン



ドローンにより撮影した写真やデータを、平面図や3D化したものです

■問い合わせ／農地整備課 ☎088-880-6586